

平成28年度

北中城村一般会計歳入歳出決算

主要施策の成果説明書

平成 28 年度 北中城村一般会計歳入歳出決算

1. 決算収支の状況

一般会計の決算規模は、歳入総額89億7,847万3千円、歳出総額85億3,219万1千円となり、前年度に比べて、歳入が8億6,428万8千円（10.7%）、歳出が8億9,470万9千円（11.7%）の増となりました。その主な要因は、中学校改築事業費が対前年度約8億8千万円の増となったことによるものです。歳入歳出差引額は4億4,628万2千円となり、実質収支2億4,059万4千円、単年度収支△399万6千円、実質単年度収支△8,889万9千円となっております。単年度および実質単年度収支がマイナスとなった主な要因は、平成30年度からの国保広域化に向けた国保会計の赤字補填繰出金で多額の支出があったことによります。

2. 予算の執行状況について

歳入予算の執行率が82.1%（対前年度比較1.9ポイントの減）、歳出予算の執行率は78.0%（対前年度比較1.0ポイントの減）となっております。歳出執行率が78.0%となった主な要因は、中学校改築事業で翌年度繰越額が約14億円あったことによります。

3. 歳入の状況

歳入については、自主財源の柱である村税が前年度に比べて約4億7千万円（25.9%）の増となりました。これは主に、イオンモール沖縄ライカムの影響により固定資産税と法人税が増となったことによるものです。一方、村税が増となったことにより地方交付税が減となりました。

その他の増減が大きい項目を見ますと、国庫支出金が中学校改築事業の影響により増となり、村債が同じく中学校改築事業の影響で増となりました。また、ふるさと納税寄附金の影響で寄附金が大幅な増となったほか、繰越明許費の影響により繰越金が増となりました。

県支出金および諸収入は減となっております。

4. 歳出の状況

目的別の歳出については、総務費がライカムロウワー地区用地購入費などが前年度と比べ減となった影響で約4億2千万円の減、民生費が国保赤字補填繰出金などの影響で約2億6千万円の増、農林水産業費が農を活かした北中城村活性化事業の影響で約1億円の増、教育費が中学校改築事業の影響で約9億8千万円の増となりました。

性質別の歳出については、人件費が嘱託職員の委託料を報酬へ変更した影響で約1億8千万円の増、普通建設事業費が中学校改築事業の工事請負費の影響などで約3億3千万円の増、物件費が農を活かした北中城村活性化事業や中学校改築事業の仮設校舎賃借料の影響などで約3億円の増、積立金がライカムロウワー基金積立金の影響で約1億5千万円の減、繰出金が国保赤字補填繰出金の影響で約1億7千万円の増となりました。

5. 自主財源と依存財源

村税等の自主財源の総額は34億7,129万9千円、自主財源比率は38.7%で、前年度に比べて8億1,758万3千円（30.8%）の大幅な増となりました。また、地方交付税や国庫支出金等の依存財源の総額は、55億717万4千円、依存財源比率は61.3%で、前年度に比べて4,670万5千円（0.9%）の増となっております。

6. 一般財源と特定財源の状況

一般財源の総額は、55億2,653万3千円、一般財源比率61.6%で、前年度に比べて6億5,533万9千円（13.5%）の増となっております。また、特定財源の総額は、34億5,194万円、特定財源比率38.4%で、前年度に比べて2億894万9千円（6.4%）の増となっております。

7. 将来にわたる財政負担の状況について

平成28年度末の地方債現在高は48億568万7千円で、前年度末の45億9,406万9千円より2億1,161万8千円の増加となっております。これは主に中学校改築事業にともなう借入の影響によるものです。また、平成28年度以降の債務負担行為にかかる支出予定額は12億9,353万8千円となっております。

8. 積立金現在高の状況について

積立金の平成28年度末現在高は11億6,529万4千円で、前年度より2億2,337万2千円減少しました。その主な要因は、財政調整基金8,490万3千円の減、公共施設整備基金1億3,686万7千円の減、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金6,224万3千円の減など、基金取崩しによる現在高の減少です。

9. 主な財政指標について

実質収支比率が6.3%、公債費負担比率が6.7%、財政力指数が0.52、経常収支比率が81.2%となりました。財政力指数は数値が高いほど良いとされ、0.52は本村では過去最高の数値です。また、他の財政指標も良好な数値となっております。

財政健全化法にもとづく指標は、実質赤字・連結実質赤字はございません。実質公債費比率、将来負担比率はともに早期健全化基準を大きく下回り健全な状態となっております。

平成28年度決算資料

1. 決算収支の状況

(単位:千円)

区分	歳入総額 ①	歳出総額 ②	歳入歳出差引額 ③=①-②	繰越財源 ④	実質収支 ⑤=③-④	単年度収支 (※1)	実質単年度収支 (※2)
平成28年度	8,978,473	8,532,191	446,282	205,688	240,594	△ 3,996	△ 88,899
平成27年度	8,114,185	7,637,482	476,703	232,113	244,590	130,067	151,330
増減額	864,288	894,709	}	(※3)			
増減率	10.7%	11.7%					

(※1)単年度収支は、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額です。

(※2)実質単年度収支は、単年度収支に、財政調整基金への積立金を加え、財政調整基金の取り崩し額を差し引いた額です。

(※3)主な要因は、北中城中学校改築事業費が約8億8千万円の増となったことによります。

2. 予算の執行状況

(単位:千円)

		予算額	決算額	執行率
平成28年度	歳入	10,935,684	8,978,473	82.1%
	歳出	10,935,684	8,532,191	78.0% (※3)
平成27年度	歳入	9,660,365	8,114,185	84.0%
	歳出	9,660,365	7,637,482	79.1% (※4)
対前年度比較	歳入	1,275,319	864,288	-1.9%
	歳出	1,275,319	894,709	-1.0%

(※3)執行率78.0%の主な要因は、翌年度繰越額約15億円(うち中学校改築事業約14億円)によるものです。

(※4)執行率79.1%の主な要因は、翌年度繰越額約18億円(うち中学校改築事業約10億円、多目的アリーナ整備事業約7億円)によるものです。

3. 歳入の状況

(単位:千円)

区分	決算額		増減額	増減率	構成比
	平成28年度	平成27年度			
村税	2,320,112	1,843,466	476,646	25.9%	25.8%
地方譲与税	35,172	35,589	-417	-1.2%	0.4%
利子割交付金	1,509	2,573	-1,064	-41.4%	0.0%
配当割交付金	2,467	5,163	-2,696	-52.2%	0.0%
株式等譲与所得割交付金	1,942	4,162	-2,220	-53.3%	0.0%
地方消費税交付金	222,213	243,195	-20,982	-8.6%	2.5%
ゴルフ場利用税交付金	7,047	6,982	65	0.9%	0.1%
自動車取得税交付金	6,667	6,255	412	6.6%	0.1%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	86,014	89,131	-3,117	-3.5%	1.0%
施設等所在市町村調整交付金	245,932	236,520	9,412	4.0%	2.7%
地方特例交付金	5,180	5,180	0	0.0%	0.1%
地方交付税	1,503,428	1,670,631	-167,203	-10.0%	16.7%
交通安全対策特別交付金	2,991	1,830	1,161	63.4%	0.0%
分担金及び負担金	93,612	91,748	1,864	2.0%	1.0%
使用料及び手数料	62,209	64,656	-2,447	-3.8%	0.7%
国庫支出金	1,910,058	1,557,104	352,954	22.7%	21.3%
県支出金	840,179	949,889	-109,710	-11.6%	9.4%
財産収入	38,353	32,274	6,079	18.8%	0.4%
寄附金	35,829	1,442	34,387	2384.7%	0.4%
繰入金	417,284	414,931	2,353	0.6%	4.6%
繰越金	476,703	171,917	304,786	177.3%	5.3%
諸収入	94,972	221,847	-126,875	-57.2%	1.1%
村債	568,600	457,700	110,900	24.2%	5.7%
歳入合計	8,978,473	8,114,185	864,288	10.7%	99%

対前年度増減額が大きい項目と主な要因

<村税>

イオンモール沖縄ライカムの影響により、固定資産税が約3.5億円、法人税が約0.6億円の増となりました。また、納税義務者数の増により個人住民税も約0.6億円の増となっています。

<地方交付税>

収入が増えると普通交付税は減る仕組みとなっています。自主財源である村税が増となったことにより普通交付税が減となりました。

<国庫支出金>

中学校改築事業の影響で増となりました。

<県支出金>

沖縄振興特別推進交付金の決算額が対前年度で減となったことによる影響で減となりました。

<寄附金>

ふるさと納税寄附金の影響で大幅な増となりました。

<繰越金>

中学校改築事業の繰越の影響で増となりました。

<諸収入>

H27年度にあった地方創生事業(プレミアム付商品券販売収入)がなくなった影響で減となりました。

<村債>

中学校改築事業の影響で増となりました。

4. 歳出の状況

① 目的別歳出決算額

(単位:千円)

区分	決算額		増減額	増減率	構成比
	平成28年度	平成27年度			
議会費	98,131	105,321	-7,190	-6.8%	1.2%
総務費	1,148,148	1,566,582	-418,434	-26.7%	13.5%
民生費	2,801,449	2,539,955	261,494	10.3%	32.8%
衛生費	643,535	680,877	-37,342	-5.5%	7.5%
農林水産業費	204,532	100,061	104,471	104.4%	2.4%
商工費	153,361	191,192	-37,831	-19.8%	1.8%
土木費	1,111,288	1,091,695	19,593	1.8%	13.0%
消防費	261,228	226,711	34,517	15.2%	3.1%
教育費	1,706,427	723,921	982,506	135.7%	20.0%
災害復旧費	0	16,723	-16,723	-100.0%	0.0%
公債費	404,092	394,444	9,648	2.4%	5.1%
歳出合計	8,532,191	7,637,482	894,709	11.7%	100%

(注) 目的別歳出決算額は、決算統計上の区分であるため、決算書の款ごとの額と若干異なります。

②-1 性質別歳出決算額

(単位:千円)

区分	決算額		増減額	増減率	構成比
	平成28年度	平成27年度			
人件費	1,168,088	992,621	175,467	17.7%	13.7%
扶助費	1,409,022	1,354,762	54,260	4.0%	16.5%
公債費	404,092	394,444	9,648	2.4%	4.7%
普通建設事業費	1,618,768	1,288,099	330,669	25.7%	19.0%
災害復旧事業費	0	16,723	-16,723	-100.0%	0.0%
物件費	1,639,884	1,341,248	298,636	22.3%	19.2%
維持補修費	46,847	54,088	-7,241	-13.4%	0.5%
補助費等	1,016,316	986,258	30,058	3.0%	11.9%
積立金	193,537	341,415	-147,878	-43.3%	2.3%
繰出金	1,035,637	867,824	167,813	19.3%	11.5%
歳出合計	8,532,191	7,637,482	894,709	11.7%	99%

対前年度増減額が大きい項目と主な要因

<総務費>

ライカムロウワー地区用地購入費、ライカムロウワー基金積立金が減となった影響で減となりました。

<民生費>

国保赤字補填繰出金の影響で増となりました。

<農林水産業費>

農を活かした北中城村活性化事業の影響で増となりました。

<教育費>

中学校改築事業の影響で増となりました。

<人件費>

嘱託職員の委託料(物件費)を報酬(人件費)へ変更したことにより増となりました。

<普通建設事業費>

中学校改築事業(工事請負費)の影響で増となりました。

<物件費>

農を活かした北中城村活性化事業、中学校改築事業(仮設校舎賃借料)の影響で増となりました。

<積立金>

ライカムロウワー基金積立金が減となった影響で減となりました。

<繰出金>

国保赤字補填繰出金の影響で増となりました。

②-1 性質別歳出決算額

(単位:千円)

区 分	義務的経費			投資的経費				その他の経費						合 計	構 成 比 %			
	人件費	扶助費	公債費	普 建 設	通 費	失 対 策	業 費	災 復 旧	害 費	物件費	補助費等	積立金	維 修 繕 持 費			繰出金	投資及び支出金	貸付金
1 議 会 費	85,769								8,858	3,504							98,131	1.2%
2 総 務 費	403,903			31,240					425,028	89,888	193,537	4,551	1				1,148,148	13.5%
3 民 生 費	233,117	1,342,395		6,480					170,448	186,898		1,475	860,636				2,801,449	32.8%
4 衛 生 費	80,357	39,504		6,195					185,312	332,167							643,535	7.5%
5 農林水産業費	48,684								128,835	24,026		2,987					204,532	2.4%
6 商 工 費	17,736			3,348					94,019	38,258							153,361	1.8%
7 土 木 費	62,949			711,236					130,411	6,502		25,190	175,000				1,111,288	13.0%
8 消 防 費										261,228							261,228	3.1%
9 教 育 費	235,573	27,123		860,269					496,973	73,845		12,644					1,706,427	20.0%
10 災 害 復 旧 費																	0	0.0%
11 公 債 費			404,092														404,092	4.7%
12 諸 支 出 金																	0	0.0%
歳 出 合 計	1,168,088	1,409,022	404,092	1,618,768	0	0	1,639,884	1,016,316	193,537	46,847	1,035,637	0	0				8,532,191	100.0%
構 成 比	13.7%	16.5%	4.7%	19.0%	0.0%	0.0%	19.2%	11.9%	2.3%	0.6%	12.1%	0.0%	0.0%				100.0%	
合 計	2,981,202		34.9%	1,618,768		19.0%	3,932,221				46.1%						8,532,191	

(対前年度比較)

平成27年度	992,621	1,305,690	394,444	1,288,099	0	16,723	1,341,248	1,035,330	341,415	54,088	867,824	0	0	7,637,482	
	13.0%	17.1%	5.2%	16.9%	0.0%	0.2%	17.5%	13.5%	4.5%	0.7%	11.4%	0.0%	0.0%	99.9%	
	2,692,755		35.3%	1,304,822		17.1%	3,639,905				47.6%			7,637,482	100.0%
差引額	175,467	103,332	9,648	330,669	0	△ 16,723	298,636	△ 19,014	△ 147,878	△ 7,241	167,813	0	0	894,709	100.0%
	17.7%	7.9%	2.4%	25.7%	0.0%	-100.0%	22.3%	-1.8%	-43.3%	-13.4%	19.3%	0.0%	0.0%	11.7%	
	288,447		10.7%	313,946		24.1%	292,316				8.0%			894,709	11.7%

7. 将来にわたる財政負担の状況について

①地方債現在高の状況

(単位:千円)

平成27年度末 現在高	平成28年度 借入額(※1)	平成28年度元利償還額			平成28年度末 現在高
		元金	利子	合計	
4,594,069	568,600	356,982	46,707	403,689	4,805,687
A	B	C	D	E=C+D	F=A+B-C

(※1)

- ・臨時財政対策債(187,800千円) ・アワセ土地区画整理事業(現年22,900千円)(繰越14,900千円)
- ・多目的アリーナ整備事業(現年6,800千円)(繰越26,000千円) ・中学校改築事業(297,500千円)
- ・多目的消防ポンプ車整備事業(6,400千円) ・セキュリティ強化対策事業(6,300千円)

(参考)村民一人当たり約28万5千円(H29年3月末人口16,851人))

②債務負担行為の状況

区分	限度額	支出予定額 (H29以降)	財源内訳	
			特定財源	一般財源
物件の購入等に係るもの(※2)	3,656,026	1,132,727	0	1,132,727
債務保証又は損失補償に係るもの	1,900,720	0	0	0
その他(賃借料等)	317,907	160,811	0	160,811
合計	5,874,653	1,293,538	0	1,293,538

(※2)物件の購入等に係る平成29年度以降の支出予定額の内訳

北中城中学校改築事業 6,337万3千円

サウスプラザ地区用地取得費 4億2,176万円

アワセゴルフ場跡地健康・スポーツ交流施設用地取得費 6億4,759万4千円

8. 積立金現在高の状況について

(単位:千円)

区分	平成27年度末現在高	平成28年度増減額	平成28年度末現在高
財政調整基金	637,125	-84,903	552,222
減債基金	12,917	1	12,918
青少年交流基金	9,578	643	10,221
ふるさと基金	47,929	1	47,930
地域福祉基金	220,894	44	220,938
退職手当基金	3,218	1	3,219
あやかりの杜整備基金	51,756	1	51,757
ふるさと応援基金	5,765	31,284	37,049
公共施設整備基金	146,343	-136,867	9,476
特定駐留軍用地内土地 取得事業基金(※3)	128,187	1,465	129,652
庁舎整備基金	57,500	0	57,500
特定防衛施設周辺整備 調整交付金事業基金(※ 4)	62,243	-34,092	28,151
伝統芸能振興基金	5,211	-950	4,261
合計	1,388,666	-223,372	1,165,294

(※3)ライカムロウワー地区用地先行取得事業

(※4)あやかりの杜図書管理システム購入事業、学校給食調理場備品購入事業

9. 主な財政指標について

○財政力指数0.52は過去最高の数値、公債費負担比率は最も低い数値です。財政指標は概ね良い数値となっています。

用語	見方	参考				H28
		H24	H25	H26	H27	
実質収支比率	標準財政規模に対する実質収支額(黒字・赤字)の割合。 (※余ったお金の割合、多すぎても、少なすぎてもダメ)	5.7%	4.4%	3.1%	6.4%	6.3%
公債費負担比率	公債費に係る財政負担の度合いを判断する指標の一つ。 財政運営上15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされる。 (※数値が低いほど良い)	8.3%	8.4%	8.1%	7.4%	6.7%
財政力指数	基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の当該年度を含む過去3ヵ年の平均値。「1」に近いほど財源に余裕があるとされる。 (※数値が高いほど良い)	0.46	0.47	0.49	0.50	0.52
経常収支比率	財政構造の弾力性を測定する比率。 比率が低いほど臨時的経費に充当できる一般財源に余裕がある。 (※数値が低いほど良い)	89.0%	83.7%	85.7%	79.9%	81.2%

○財政健全化法にもとづく4つの指標全てが基準を大きく下回り健全な状態です。

用語	見方	参考				H28	早期健全化基準(※1)
		H24	H25	H26	H27		
実質赤字比率	一般会計での赤字について検査するものです。 (※赤字が無い場合－(該当しない)で表示)	－	－	－	－	－	15.0%
連結実質赤字比率	上下水道や国民健康保険といった全ての会計の赤字について検査するものです。 (※赤字が無い場合－(該当しない)で表示)	－	－	－	－	－	20.0%
実質公債費比率	民間で言うと「資金繰り」が出来ているかについて検査するものです。 (※数値が低いほど良い)	6.9%	6.4%	5.7%	5.2%	5.1%	25.0%
将来負担比率	将来的に財政を圧迫することがないかについて検査するものです。 (※数値が低いほど良い)	49.2%	40.3%	39.5%	61.3%	60.7%	350.0%

(※1)早期健全化基準は、村自身による改善努力を行い、財政を健全に行う必要が生じます。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：議会事務局

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
1 款 議会費 1 項 議会費 1 目 議会費	沖縄県人ペルー移住 110周年記念・南米3カ 国式典		911	911	沖縄県人ペルー移住110周年記念式典、ペルー北中城村人会35周年記念式典、アルゼンチン北中城村人会55周年記念式典、ブラジル北中城村人会25周年記念式典へ村議会を代表して訪問を行う。	海外移住された北中城村人会の皆さんを激励し、移住者子弟研修事業等今後の交流につなげた。
1 款 議会費 1 項 議会費 1 目 議会費	議会広報誌発刊業務		1,381	1,381	広報誌「議会だより」を年4回、定例議会後に印刷事業者へ発注し発刊。自治会長会を通じて村内全世帯に配布。編集を本村議会議員の構成からなる議会広報調査特別委員会がおこなう。	本村議会における情報を紙媒体により発刊、配布することで、住民への周知をはかった。また、紙面を通じて住民の意見聴取をおこない議会運営の改善に努めた。
1 款 議会費 1 項 議会費 1 目 議会費	議会会議録作成		1,525	1,525	議会本会議の議事録を年4回発行。録音作業を職員がおこない、その後業者に委託し翻訳、製本をおこなう。議員、行政各課、関係機関、自治会へ配布。	本会議の議事を正確に記録し、製本発行することで、議員、職員、関係団体、住民へ周知をはかる。また会議録を永久保存することにより、本村議会資料を後世へ残すことができた。
1 款 議会費 1 項 議会費 1 目 議会費	議場例規集タブレット整備事業		501	501	議場内において、本村例規集をタブレット端末で閲覧可能にするため15台を購入。議員14名へ配布。(1台は事務局用)	これまで議会図書室内に設置されている議員用パソコンで、例規集を閲覧、出力していたが、タブレット端末導入により議場内でのスムーズな閲覧が可能となった。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：総務課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
2 款 総務費 1 項 総務管理費 1 目 一般管理費	沖縄県人ペルー移住 110周年記念・南米3カ 国式典旅費		1,968	1,968	沖縄県人ペルー移住100周年記念・南米3カ国式典に参加し、各村人会と北中城村との絆がさらに強固なものとなるよう交流を行う。	沖縄県人ペルー移住110周年記念・南米3カ国式典に参加することで、ネットワークが広がり、活発な意見交換が図られた。
2 款 総務費 1 項 総務管理費 1 目 一般管理費	村制70周年記念事業 及び第6回世界のウチ ナンチュ大会		4,550	4,550	北中城村が誕生して、平成28年5月20日で70周年を迎えるため、村民とともに記念式典等を実施する。また、5年に1度、世界のウチナンチュ大会を開催し、沖縄から世界各地に移民された方々と村民との交流を行う。	立村70周年の節目に、村民とともに記念事業を行うことにより、北中城村としての誇りを再認識できた。また、沖縄から世界各地に移民された方々が父祖の地に来てもらい、村民と交流することにより絆を深めることができた。
2 款 総務費 1 項 総務管理費 4 目 財産管理費	公共施設等総合管理 計画策定業務		8,781	8,781	「固定資産台帳の整備」を踏まえ、村全体の公共施設等の管理計画を定め、総合的な管理の実施を図る。	「北中城村の公共施設等総合管理計画」を策定することができた。
2 款 総務費 1 項 総務管理費 7 目 平和費	海外子弟青年交流事 業 【一括交付金】	2,708	677	3,385	世代交代が進む海外子弟の青年に、沖縄の文化・伝統芸能の習得によりウチナンチュとしてのルーツを再確認してもらうとともに、交流可能な海外村人会に研修生を派遣することで、村と海外の懸け橋となる人材育成を図る。	海外子弟では3名を受入れ、沖縄の伝統文化を体験するとともに、世界のウチナンチュ大会で村民と海外参加者の通訳者となり交流が図られた。また、海外研修では2名を派遣し、現地で沖縄料理を振舞うなど交流が図られた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：総務課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
2 款 総務費 4 項 選挙費 3 目 村長選挙費	北中城村長選挙		4,051	4,051	平成28年12月4日、任期満了に伴う北中城村長選挙事務を実施する。	立候補者受け付けから期日前、当日、開票と滞りなく選挙事務を実施した。
2 款 総務費 4 項 選挙費 4 目 県議会議員選挙費	沖縄県議会議員選挙	4,041	0	4,041	平成28年6月5日、任期満了に伴う沖縄県議会議員選挙事務を実施する。	期日前投票から当日、開票事務を滞りなく実施した。
2 款 総務費 4 項 選挙費 6 目 参議院議員選挙費	参議院議員選挙	5,834	0	5,834	平成28年7月10日、任期満了に伴う参議院議員選挙事務を実施する。	初めての18歳選挙権引下げの選挙であったが、期日前、当日、開票事務を滞りなく実施した。
8 款 消防費 1 項 消防費 1 目 消防施設費	中城北中城消防組合 負担金		261,229	261,229	住民の生命財産を守るため、中城村との一部事務組合へ負担金を支出する。	計画通りの負担金支出が行われた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：企画振興課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
2 款 総務費 1 項 総務管理費 5 目 企画費	東海岸まちづくり整備事業		4,875	4,875	東海岸地域における低未利用地について、今後のまちづくりの方向性を検討し、事業化に向けた道筋を明らかにするため、地権者の参画意欲の醸成とその支援を実施する。	区画整理事業の先進地視察を行い、事業化の必要性について地権者の意識高揚に取り組むことができた。
2 款 総務費 1 項 総務管理費 5 目 企画費	荻道・大城湧水群周辺環境整備事業 【一括交付金】	13,046	3,262	16,308	「平成の名水百選」に選ばれた荻道・大城湧水群が、多くの歴史文化遺産周辺に点在するという環境を活かしながら、観光資源としての活用を図るため、保全調査等を実施する。	大城イリヌカー改修実施設計が完了したことで、整備に向けた取り組みが推進できたとともに、散策路を見直したことで計画の推進が図られた。
2 款 総務費 1 項 総務管理費 5 目 企画費	喜舎場ハウジング地区跡地利用推進事業 【一括交付金】	17,055	4,264	21,319	「喜舎場ハウジング地区」の跡地利用を推進するため、喜舎場SICのフルインター化に向け、ICレイアウト(案)の絞込み・周辺交通への影響及び整備効果の分析を行う。	平成27年度に策定した4つのレイアウト案の施工性や概算費用、構造等についての比較検討や作業部会による意見交換を行ったことで、適用性の高いレイアウトを選定することができた。
2 款 総務費 1 項 総務管理費 5 目 企画費	キャンプ瑞慶覧特定駐留軍用地推進基金事業 【一括交付金】	2,150	9,739	11,889	キャンプ瑞慶覧「ロウワープラザ住宅地区」の跡地利用を推進するため、これまで積立てた基金を活用し、公有地の先行取得を実施する。	28年度は215㎡を取得できたことで、全体の70%以上の取得を完了しており、跡地利用の促進に向け順調に進んでいる。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：企画振興課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
4 款 衛生費 1 項 保健衛生費 4 目 保健事業費	健康長寿のまちづくりアクション事業 【一括交付金】	5,076	1,514	6,590	村の健康課題にアプローチする健康イベントを実施し、村民の運動習慣の啓発に繋げ、健康長寿のまちづくりを展開する。	村民会議の開催や城ヨガ、村民体力測定会等を開催することで、村民の健康意識の向上が図られた。
6 款 商工費 1 項 商工費 1 目 商工業振興費	観光情報発信拠点推進事業 【一括交付金】	19,050	6,539	25,589	村の観光情報発信を推進することで、観光客のおもてなしを充実させ、村内飲食店や観光施設等へ誘客することで、村観光事業の活性化を図る。	観光案内所の利用者数が25,443人となり多くの来訪者が観光案内所を利用した。今後、無料Wi-Fiやポータルサイト等の活用により、村内各所への誘客を図る。
6 款 商工費 1 項 商工費 1 目 商工業振興費	観光振興委員会		190	190	本村の観光振興に係る施策等の推進を図るため、委員会において調査・研究を行う。	本村の観光振興の中核となる観光協会の設立に向け委員会内において活発な議論を重ねたことで、平成28年8月に「北中城村観光協会」を設立することができた。
6 款 商工費 1 項 商工費 1 目 商工業振興費	地域おこし協力隊事業	9,215	0	9,215	生活拠点を都市地域から本村に移した者を「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域創生に資する取り組みを行う。	県外から3名を「地域おこし協力隊」として委嘱し、観光パンフレットの制作や健康増進イベントの企画・立案を積極的に行ったことで、村の観光振興に大きく貢献した。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：企画振興課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
6 款 商工費 1 項 商工費 1 目 商工業振興費	雇用サポートセンター事業 【一括交付金】	3,263	1,269	4,532	若者や退職期を迎えた団塊世代の再就職希望への対応等、雇用サポートセンターでの雇用支援を実施する。	新たに41社を登録企業として加えるとともに、新規求人数も201件となるなど、求職者が幅広く職を求める環境をつくることができた。
6 款 商工費 1 項 商工費 1 目 商工業振興費	グッジョブ連携推進事業 【一括交付金】	14,256	3,564	17,820	児童生徒の勤労観・職業観と、学校をはじめ地域全体の連携による雇用問題の解決や就業意識の向上を図るため、ジョブシャドウイングをはじめとするキャリア教育を実施する。	ジョブシャドウイングでは127社、職場体験では62社を企業開拓し、児童生徒の受入れを円滑に実施できた。また、キッズJOBクラブでは34名が参加し、勤労観・職業観の醸成が図られた。
6 款 商工費 1 項 商工費 1 目 商工業振興費	北中城まつり活性化事業 【一括交付金】	16,876	4,219	21,095	村まつり活性化委員会へ補助金を交付し、青年エイサーまつり、北中城しおさいまつり、ひまわり in 北中城の開催支援を行う。	三大まつりにおける来場者数が6.8万人となったことや、村内団体のまつりへの参画が50団体に達したことで、より地域を巻き込んだ、村を挙げてのまつりを開催することができた。
6 款 商工費 1 項 商工費 1 目 商工業振興費	地域ブランド構築事業 【一括交付金】	8,263	2,066	10,329	アーサ麺類のブラッシュアップや販路確保を行う。また、過年度に開発した製品の販路開拓を目指しマーケティング及び売れる商品づくりセミナーを開催するなど、北中城ブランド構築を図る。	アーサ麺（生麺）のテストマーケティングを6店舗で実施したことで、それぞれの店舗でアーサ麺を使った独自メニューを開発するなど、ブランド構築の取組みが図られた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：住民生活課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
4 款 衛生費 1 項 保健衛生費 6 目 環境衛生費	公営墓地整備事業 【一括交付金】	12,231	3,058	15,289	沖縄独特の墓地散在化の抑制と整理、景観的な配慮や住環境の改善を図るため、公営墓地用地の取得を実施する。	公営墓地用地として686.79㎡を取得したことで、全体の89.7%を取得することができた。
4 款 衛生費 2 項 清掃費 1 目 清掃総務費	ごみ収集運搬委託業務		33,723	33,723	可燃ごみ、不燃ごみ、危険ごみ並びに粗大ごみの収集・運搬を実施する。	家庭から出される可燃、不燃、危険、粗大ごみを定期的に収集し、中間処理施設までの運搬を実施。住民においてもルールに基づいたごみの分別がなされている。
4 款 衛生費 2 項 清掃費 1 目 清掃総務費	中城村北中城村清掃 事務組合負担金		307,252	307,252	中間処理施設の維持管理負担金。	一般廃棄物の中城村、北中城村共同による中間処理を行った。
4 款 衛生費 2 項 清掃費 1 目 清掃総務費	東部清掃施設組合負 担金		19,104	19,104	し尿処理施設の維持管理負担金。	5 町村共同により安定的・衛生的にし尿の処理を行った。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：福祉課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
3 款 民生費 1 項 社会福祉費 1 目 社会福祉総務費	地域福祉計画策定業務		3,942	3,942	地域福祉法に基づく市町村地域福祉計画として、本村の福祉上位計画として地域の支え合いの仕組みづくりのための計画を策定する。	第四次北中城村地域福祉計画として、計画を策定し、今後6カ年の目標を掲げ取り組み方針を掲げることができた。
3 款 民生費 1 項 社会福祉費 1 目 社会福祉総務費	生活困窮者支援等共助の基盤づくり事業	2,000	3,146	5,146	ボランティアや住民の相互協力など、地域社会のセーフティネット機能を強化する。	村内社会福祉法人への委託により、各種相談支援、ボランティア養成や地域交流を深める各種教室等の事業を実施し、地域福祉力の向上に寄与できた。
3 款 民生費 1 項 社会福祉費 3 目 老人福祉費	災害時要援護者避難支援事業【一括交付金】	3,898	1,160	5,058	観光客を含む災害時要援護者の円滑な避難を図るため、避難支援事業及び自主防災組織等への災害時の要援護者支援に活用する防災資機材を整備し、支援体制の整備・強化を図る。	コーディネーターを中心に自治会と連携を図ることで、新たに15件の要援護者個別支援計画が策定できた。また、自主防災組織設立支援では、新たに1団体が立ち上がり、防災資機材を整備することができた。
3 款 民生費 1 項 社会福祉費 3 目 老人福祉費	老人デイサービスセンターしおさい空調整備事業	2,422	4,058	6,480	平成15年竣工後、老朽化による空調設備の更新を行う。	特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して空調設備の更新を行うことができた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：福祉課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
3 款 民生費 1 項 社会福祉費 5 目 介護保険事業費	市民後見推進事業	2,286	1,143	3,429	今後増加すると予想される認知症高齢者等を支える制度として、権利擁護及び後見制度の推進を図る。	平成25年度より継続して事業を実施し、小規模自治体における体制整備の検討や将来の市民後見人候補者養成に向けた取り組みが実施できた。
3 款 民生費 1 項 社会福祉費 5 目 介護保険事業費	介護保険地域支援事業	41,170	17,327	58,497	高齢者が要介護状態の重度化を防止し、住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう支援を行う。	高齢者の総合相談窓口となる地域包括支援センター事業の実施や、地域における介護予防事業の実施により、高齢者の自立した生活の支援が図られた。
3 款 民生費 1 項 社会福祉費 8 目 障害者自立支援諸費	障害福祉サービス	262,780	47,294	310,074	障害者に障害の程度等により、必要な介護給付や訓練等給付を提供する。	障害者の自立支援に向け、継続事業として、介護給付や訓練等給付の提供を充実させ、障害者福祉の向上を図ることができた。
款 項 目						

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：農林水産課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
5 款 農林水産業費 1 項 農業費 3 目 農業振興費	農業経営改善支援事業 【一括交付金】	3,530	884	4,414	生産性の向上と後継者不足及び耕作放棄地の解消を目指し、農業者の技術支援及び助言と就農を希望する若者への人材育成のため、農業経営改善支援員を派遣する。	農家への経営指導及び技術支援を40件行った。また、現場での圃場確認等を積極的に実施したことで、農作物の秀品率が向上し、しおさい市場への集荷量は月平均700kgとなったことで、農家の販路体制の支援が図られた。
5 款 農林水産業費 1 項 農業費 3 目 農業振興費	青年就農給付事業	7,500	0	7,500	経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して給付金を給付することにより、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。	青年就農者の担い手不足が深刻な中、1名の青年等就農認定者がされ、給付金を受給することができた。今後ともJA等との情報共有により、給付金の受給促進を図る。
5 款 農林水産業費 1 項 農業費 3 目 農業振興費	地産地消コーディネーター事業	1,500	1,508	3,008	計画的な生産から出荷体制の改善を総合的に支援し、アンテナショップでの直接販売や事業所や給食調理場等への出荷、出張販売等により販売促進をすることで、農産物の生産量増加及び農業者の所得向上を図る。	地元農水産物及び加工品の販売により、生産者の所得向上を図ることができた。 学校給食への地場産物の提供や毎月2回、アーサ特産品及び地元農産物の出張販売を実施した。
5 款 農林水産業費 1 項 農業費 5 目 農地費	農道除草作業		2,204	2,204	管理する主要農道への雑草等の繁茂による車両通行及び農作業への安全確保を図る。	農道26路線、8,301㎡にわたって除草作業を実施し、農道の安全確保が図られた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：農林水産課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
5 款 農林水産業費 3 項 水産業費 1 目 水産振興費	漁業再生支援事業	1,695	566	2,261	アーサ生産量の低下や品質劣化を防ぐため、種付けから収穫までの勉強会等を実施し、漁場の生産力向上に取り組む。また、一元集荷体制の構築による流通販路の確保や高付加価値商品の開発等を実施する。	アーサ養殖網を140枚設置し、800kgを収穫することができた。また、一元集荷体制に構築に向け、銀座わしたショップにて試作品のアーサ佃煮の試食、アンケート調査を実施することができた。
5 款 農林水産業費 1 項 農業費 3 目 農業振興費	農業振興地域整備計画（基礎調査）業務		2,777	2,777	優良農地の確保や農業構造の改善を目的に、現地での確認調査を含めた基礎となる農業振興地域一筆台帳の整理と基盤地図情報の整備、農家へのアンケート調査及び説明会を実施する。	農業振興地域整備計画の基礎資料が作成されたことで、次年度には計画策定に取り組む。
5 款 農林水産業費 1 項 農業費 3 目 農業振興費	地域おこし協力隊事業	2,317	0	2,317	村産品アンテナショップでの農作物等の集出荷及び出張販売、農地バンクの調査、運営業務を行う。 必要な研修への参加、地域との交流を図る。	まつり等各種イベントでの出店及び出張販売を実施することにより、店舗の知名度、人脈を増やした。また、応援隊サミット等の研修へ参加し、各県の協力隊と交流・情報交換を実施した。
5 款 農林水産業費 2 項 林業費 1 目 林業振興費	リュウキュウマツ保全事業【一括交付金】	4,663	1,277	5,940	魅力的な観光資源のひとつである本村の自然を保全し、景観・美観の創出や沖縄県木であるリュウキュウマツの分布を把握し、害虫駆除を実施する。	村内のリュウキュウマツ308本に1,564本の薬剤の樹幹注入を実施した。また、分布調査では村内のリュウキュウマツ約840本のうち枯損木が約100本あることが把握できた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：農林水産課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
5 款 農林水産業費 1 項 農業費 5 目 農地費	渡口川遊水池への遊休農用地利用調査設計業務		2,354	2,354	渡口土地改良区内の排水路の氾濫による農用地の冠水被害の防止を図る為、遊休農用地を利用して遊水地を計画する。	遊休農用地を調査し、洪水調整に必要な遊水地3カ所を選定することができた。
款 項 目						
款 項 目						
款 項 目						

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：建設課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
7 款 土木費 3 項 都市計画費 2 目 土地区画整理費	北中城村多目的アリーナ整備事業	141,406	41,708	183,114	村が定めた健康スポーツ交流エリアに多目的アリーナを整備する。	基本設計及び実施設計一式を完了することができた。また、必要な用地取得についても1,618㎡を取得することができた。
7 款 土木費 2 項 道路橋梁費 2 目 道路新設改良費	村道北中城高校127号線整備事業	15,416	3,854	19,270	国道330号から北中城高校への通学路において、歩道を設置し、車道と歩道を分離するための道路改良を実施する。	橋梁架け替えに係る実施設計及び補償費算定、環境影響調査を実施し、来年度工事着工の準備が完了した。
7 款 土木費 2 項 道路橋梁費 2 目 道路新設改良費	歴史文化散策路ネットワーク整備事業 【一括交付金】	10,360	2,590	12,950	村内にある歴史文化遺産の活用と村の魅力を発信するとともに徒歩で周遊できる散策路を整備する。	周遊道路から歴史文化材等が展示されている中央公民館を接続する散策路整備を行った。散策路全体の3/4を完成することができた。
7 款 土木費 2 項 道路橋梁費 2 目 道路新設改良費	荻道地区排水路整備事業	14,535	12,420	26,955	荻道地区の主要な雨水幹線となっている村道131号線を流れる排水路の改修工事を実施する。	排水路の改修・整備を完了することができた。(L=170m)

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：建設課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
7 款 土木費 3 項 都市計画費 1 目 都市計画総務費	景観計画策定委託業務		4,113	4,113	北中城村における村民の共通財産である良好な景観を守り・育み、次世代へと引き継いでいくため、景観法第8条に基づく景観計画策定として実施する。	北中城村景観計画策定を行い、景観条例の施行することができた。
7 款 土木費 3 項 都市計画費 1 目 都市計画総務費	観光宿泊施設耐震補助金	9,748	3,250	12,998	地震による既存建物の倒壊等の被害を防ぎ安全な建築物の整備を促進するため、民間特定建築物の耐震化促進事業として村内の観光宿泊施設EMコスタビスタ沖縄の耐震補強設計に対する補助を実施する。	補強設計及び追加の調査は完了することができたが、耐震設計後の評定作業において、評定機関の変更により次年度へ繰越事業(8月末完了予定)となった。
7 款 土木費 3 項 都市計画費 2 目 土地区画整理費	アワセゴルフ場周辺まちづくり整備事業 【一括交付金】	7,944	1,987	9,931	アワセゴルフ場跡地周辺は、米軍基地に接していたため整備ができず老朽化した住宅が細街路で接続された状況となっていることから、一体性を連ねる観光交流拠点として活用するための調査・検討を実施する。	街開き1年後のアワセ地区の周辺影響調査を実施したことで、地域の課題解決に向けた方向性を整理することができた。
7 款 土木費 3 項 都市計画費 2 目 土地区画整理費	アワセゴルフ場地区観光拠点づくり事業 【一括交付金】	15,918	3,980	19,898	アワセゴルフ場地区の観光・防災拠点まちづくりを推進するため、災害時の一時避難所、商業施設、医療施設の3施設を結ぶ横断歩道橋の基本設計を行う。	横断歩道橋の調査と整備について2橋梁の基本設計を行うことができた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：建設課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
7款 土木費 3項 都市計画費 3目 公園費	公園遊具設置工事		2,236	2,236	喜舎場ウフカー公園における遊具の老朽化に伴い、遊具の更新を行う。	新しい遊具の設置を完了することができた。
款 項 目						
款 項 目						
款 項 目						

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：教育総務課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
9 款 教育費 3 項 中学校費 3 目 学校建設費	北中城中学校改築事業	484,561	458,360	942,921	築33年が経過し、建物・付帯設備が老朽化した中学校校舎について、平成27年度から引き続き実施し、多様化する学習内容や形態に対応した施設づくりを図る。	磁器探査を追加したことで工期延長が必要となったものの、当該調査を実施したことで、生徒や住民、工事作業員の安全対策が図られた。
9 款 教育費 4 項 幼稚園費 1 目 幼稚園費	特定教育・保育施設給付事業	4,991	2,973	7,964	本村に住所を有する園児が通う認定こども園等に対して交付するもので、その施設が教育・保育を提供するにあたり通常必要とする人件費、事業費、管理費等の運営費を助成する。	多様化する保護者の就労形態、保育ニーズや幼児期の学校教育や保育、地域の子育て支援の量の拡充や質の向上を進めることで、幼児教育の向上に寄与することができた。
9 款 教育費 4 項 幼稚園費 1 目 幼稚園費	一時預かり保育事業	1,101	5,718	6,819	幼稚園教育課程終了後に保育を希望する在園児を預かることで心身の健全な発達、幼児の生活全体が豊かなものとなるよう、幼稚園と家庭が連携して子育てを支援する。	預かり保育の実施により、共働き世帯の子どもを幼稚園に通わせることができ、多様化する保護者ニーズへの対応と子育て支援ができた。
9 款 教育費 2 項 小学校費 1 目 学校管理費	学校ICT事業	9,117	7,029	16,146	平成21年度に整備した学校ICT機器（教育用パソコン及びその周辺機器）の更新及び教材の整備を行い、教材ソフトを充実させることで、児童の情報活用力の育成と学校における更なる情報化の推進を図る。	北中城小学校のパソコン教室に41台のパソコン及び周辺機器を整備することができた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：教育総務課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
9 款 教育費 2・3 項 <small>小学校費・中学校費</small> 1 目 学校管理費	学習支援員配置事業 【一括交付金】	3,538	1,134	4,672	学習の遅れがちな児童生徒に対し、基礎的・基本的知識や技能の習得に向けた支援を実践することで、幅広く活躍できる人材育成の土台づくりを図る。	村立小中学校3校に各1名ずつ学習支援員を配置したことで、学力の底上げが図られ、全国学力・学習調査では全国平均を上回る教科が出るなど、学力向上が図られた。
9 款 教育費 2・3・4 項 <small>小学校費・中学校費・幼稚園費</small> 1 目 <small>学校管理費・幼稚園費</small>	特別支援教育支援員配置事業 【一括交付金】	30,047	9,857	39,904	村立幼稚園、小学校、中学校に在籍し、障害を持った子や発達が気になる子に対し、身辺自立の介助や対人関係の手助け、学習補助などの支援を行うことで、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みづくりを図る。	小学校に16名、中学校に7名、幼稚園に5名の特別支援教育支援員を配置したことで、きめ細かな支援体制を構築することができた。
9 款 教育費 2・3 項 <small>小学校費・中学校費</small> 1 目 学校管理費	総合学習英会話指導事業 【一括交付金】	5,312	2,432	7,744	英語を母国語とする外国人や英会話能力の優れた講師による英会話指導を実施し、生きた英語に触れることで、外国語教育の充実と国際性豊かな人材育成を図る。	英語検定の受検者数が513人（合格率：47%）となり平成27年度より上回ったことで、英語に対する関心度が高まった。
9 款 教育費 2・3 項 <small>小学校費・中学校費</small> 2 目 教育振興費	就学援助事業	138	26,464	26,602	学校教育法により義務教育を受ける児童・生徒が経済的理由により就学が困難な場合、学用品や修学旅行費、医療費、学校給食費の一部を援助する。	就学援助を実施することにより、経済的理由による就学の格差が軽減された。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：教育総務課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
9 款 教育費 1・2・3 項 <small>教育総務費・小学校費・中学校費</small> 2・1 目 <small>事務局費・学校管理費</small>	教育相談事業		3,301	3,301	小学校及び中学校、また中央公民館に教育相談員を配置し、児童・生徒及び保護者の悩みの相談に応じることで、いじめや不登校等の諸問題に対する対策を図り、学校教育の円滑な運営を側面から支える。	児童・生徒や保護者との相談を実施し、家庭・学校・関係機関との連携を図りながら不登校等に対する対応の強化が図られた。
9 款 教育費 3 項 中学校費 2 目 教育振興費	吹奏楽器購入事業		1,960	1,960	村内の各イベントや各自治会におけるまつり等と子どもたちの音楽活動を融合させ、幅広い世代による地域活性化と魅力ある観光地形成を目指す。子ども達がより充実した活動が行えるよう楽器等の器材を購入する。	村のまつりや催しに参加し、地域との交流が図られた。また、九州大会へ県代表として派遣され、銀賞を受賞したことで、子ども達の自信に繋がり、今後の学校教育活動や学校生活における更なる向上が期待される。
9 款 教育費 6 項 保健体育費 3 目 学校給食管理費	調理場厨房機器購入事業	1,891	798	2,689	設置から25年が経過し、故障や不具合が発生している給食調理及び献立に影響が出ている厨房機器の更新を行う。	厨房機器の更新により調理時間の短縮、安全で安心な学校給食の安定的な提供に寄与することができた。
9 款 教育費 6 項 保健体育費 3 目 学校給食管理費	調理場内排気ダクト工事		1,200	1,200	調理場内で排出される蒸気を効率よく場外へ排出するため、排気ダクト設置工事を実施する。	排気ダクトを設置したことによって調理場内の室温・湿度を下げる事ができ、労働環境の改善が図られた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：生涯学習課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
9 款 教育費 5 項 社会教育費 2 目 公民館費	美崎地区集会所整備 事業	15,803	15,814	31,617	自治会結成後、美崎地区土地区画整理組合事務所を集会所代わりに使用していたが、所在するし尿処理場の閉鎖解体で自治会活動の拠点が無くなったために、特防補助を活用し集会所の建設を行う。	バリアフリーのコンクリート造りの集会所が完成し、美崎地区の自治会運営の拠点として利活用されている。
9 款 教育費 5 項 社会教育費 2 目 公民館費	和仁屋公民館空調設 備整備事業補助金		10,649	10,649	和仁屋公民館ホールに空調設備を設置し、区民が活用しやすい施設整備を行う。	太陽光発電と連動した施設設備ができ、エコ推進活動の取り組みとしても充分機能を発揮している。また、昼間の健康づくり事業やサークル活動等にも活かされている。
9 款 教育費 5 項 社会教育費 4 目 あやかりの杜運営費	あやかりの杜図書シス テム整備事業		46,116	46,116	対応年数が超過した図書館の貸し出しや管理システム及びパソコン等の入れ替えを実施する。	以前より、蔵書点検等がスムーズになったこと、未手続きの持ち出し警告機能等が備わった事で管理がしやすくなった。
9 款 教育費 5 項 社会教育費 1 目 社会教育総務費	学校・家庭・地域の連携 協力推進事業	1,476	1,135	2,611	北中城小学校、島袋小学校、北中城中学校において学校支援地域本部事業を実施し、小学校2校においては放課後子ども教室事業を実施する。	小学校ではドリームウォール、ミシン補助、避難訓練、サマースクール、戦争体験講話、読み聞かせを実施するとともに、中学校では地域の伝統芸能体験を多くのボランティアの協力により実施することができた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：生涯学習課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
9 款 教育費 5 項 社会教育費 1 目 社会教育総務費	中学生・高校生海外短期留学派遣事業	1,500	3,034	4,534	本村在住の中学生・高校生に対し、海外で学習する機会を与えることにより、異文化理解と視野の拡大、国際性豊かな人材育成並びに国際社会に適應する能力や資質の向上を図る。	本村から中学生6名、高校生6名を派遣し、外国での見聞を深めることができた。
9 款 教育費 5 項 社会教育費 1 目 社会教育総務費	米国教育機関ネットワーク形成事業 【一括交付金】	4,306	1,830	6,136	WEBシステムによるライブ授業を開設し、小学生の高学年から中学生を中心に米国大学教員による集中講座を行い、英会話力・英作文力・英文読解力を習得させ、国際化社会に対応できるよう人材を育成する。	小学生講座及び中・高校生講座それぞれ64回実施し、21名の児童生徒が修了したことで、当該児童生徒の英語力向上が図られ、本村の国際性に富む人材育成に向け、児童生徒の意識を高めることができた。
9 款 教育費 5 項 社会教育費 4 目 あやかりの杜運営費	あやかりの杜滞在型施設推進事業 【一括交付金】	3,998	1,000	4,998	あやかりの杜を活用した野外活動、沖縄の自然や伝統文化の学習等を実施し施設をアピールすることで、地域振興及び観光振興を図る。	体験交流事業として地域や施設の特徴を活かした17事業を開催し好評を受けたことで、TVやメディアに取り上げられ、宿泊施設やキャンプ場の利用者が増加した。
2 款 総務費 1 項 総務管理費 14 目 村史編纂費	北中城村史第5巻戦後編編纂		5,625	5,625	終戦前後から本土復帰までの期間を対象に、本村の戦争から復興の様子を調査・記録し、「北中城村史第5巻戦後編」として発刊する。	当時の村の状況を知る方々に対して、個別又は座談会形式により聞き取り調査を実施することができた。

平成28年度北中城村一般会計の決算における主要施策の成果説明書

課名：生涯学習課

(単位：千円)

款項目	事業名	事業費			施策内容	事業の成果
		特定財源	一般財源	計		
2 款 総務費 1 項 総務管理費 14 目 村史編纂費	中城間切ノロ関係資料 作成事業 【一括交付金】	5,169	1,292	6,461	これまで収集した資料及び調査結果をもとに「中城間切ノロ関係資料集(仮)」に収録する原稿の執筆・監修・校正・編集を実施し、論述を主体とした本巻として発行する。	監修結果により原稿ページ数が大幅に上回ったものの、着実に作業を実施し、「ノロ -沖縄県北中城村島袋のろ殿内資料を通して-」として発刊することができた。
9 款 教育費 5 項 社会教育費 3 目 文化財保護費	琉球歴史風致資産調 査事業 【一括交付金】	7,036	1,759	8,795	歴史まちづくり計画策定に向け、審議・検討資料の作成に必要な歴史風致資産に関する調査や村内の伝統的な民俗祭祀行事に関する調査を実施する。	歴史風致資産の情報発信及び歴史まちづくり計画策定に向けた詳細資料の作成が全体の69%程度完成し、民俗祭祀行事の現地調査についても95%程度完成することができた。
9 款 教育費 5 項 社会教育費 目	駐留軍用地跡地利用 推進事業（北中城村 内駐留軍用地等文化 財調査推進事業）	4,571	1,572	6,143	キャンプ瑞慶覧「ロワープラザ地区」や「喜舎場ハウジング地区」等の駐留軍用地の移設・返還に先立ち、区域内の埋蔵文化財等について、予備調査（資料収集等）を実施する。	区域内における英文による文化財調査報告書を和訳し、文化財の所在や米軍による調査履歴を明らかにすることができた。また、駐留軍用地における試掘調査の先行事例を収集し、レポートとして整理することができた。
款 項 目						